

kanamoto カナモトエグザミナー examiners

株主の皆様ならびに投資家の皆様へ



vol.85

第54期(2018年10月期)第3四半期号

カナモトグループの災害対応

北海道胆振東部地震、台風・豪雨災害の被災各地の支援にグループの総力を挙げて尽力してまいります。

2018年9月6日に発生した最大震度7の「北海道胆振東部地震」により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

当社グループは北海道地区広域営業部内に対策本部を設置し、災害協定締結先および公共機関や取引先の要請に応じて建機を提供しております。

台風やそれに伴う豪雨、そして地震と2018年は過去に例を見ないほど多くの自然災害が発生しています。7月から次々と日本列島に上陸した台風は、全国各地に甚大な被害をもたらし、被災地では現在も復旧工事が続いています。当社グループはこれらの自然災害においても対策本部の設置や復旧工事に要する建機・機材の提供など、各地の要請に対応しております。

今後もグループ企業間の連携強化や経営資源の集中配置を行うなど継続的な支援体制を構築し、総力を挙げて尽力してまいります。

北海道胆振東部地震

株式会社カナモト 対策本部

北海道地区

広域営業部（電話：011-596-6640）

西日本を中心とした豪雨災害

株式会社カナモト 対策本部

西日本地区

大阪中央営業所（電話：06-6467-6511）

株式会社カナモト 現地対策本部

中国四国ブロック

広島営業所（電話：082-849-6551）

松山営業所（電話：089-908-9775）

2018年に発生した主な自然災害

※ 括弧内は発生時期・期間 ※ 地震の×印は震源地

※ ■は激甚災害に指定された地域（岡山県・広島県・愛媛県）

出典：内閣府HP「防災情報のページ」、気象庁HP「台風経路図」、気象庁資料「災害をもたらした気象事例」



第54期第3四半期決算の概況 [2017年11月1日～2018年7月31日]

●連結経営成績（累計）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益 (百万円)	1株当たり 四半期（当期）純利益 (円)
第54期第3四半期	125,075 (7.0)	13,415 (10.9)	13,659 (9.7)	8,255 (5.2)	233.60
第53期第3四半期	116,903 (13.0)	12,097 (14.4)	12,449 (23.9)	7,850 (33.3)	222.15

●連結業績予想（累計）

第54期通期	161,870 (2.2)	17,330 (4.0)	17,420 (1.3)	10,900 (1.4)	308.44
--------	---------------	--------------	--------------	--------------	--------

(注) 括弧内の数字は、前年同期増減率 (%) を示しております。

【経営環境】

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、堅調な企業業績から雇用情勢等も改善されており、個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、海外においては各国間での貿易摩擦が激化しており、日本経済への影響に留意が必要な状況が続きました。

当社グループが関連する建設業界におきましては、東北の復興関連工事が収束に向かっており、公共投資の下支えに加えて、企業の設備投資や、大都市圏での再開発事業、エネルギー関連施設などの民間設備投資も穏やかに増加するなど、底堅く推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループの第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は1,250億75百万円（前年同期比7.0%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は134億15百万円（同10.9%増）、経常利益は136億59百万円（同9.7%増）、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は82億55百万円（同5.2%増）となりました。

【セグメント別の業績】

建設関連

主力事業である建設関連におきましては、工事量の地域間格差が一部で顕在化するなかで、国内営業基盤の拡充と拡大のため、九州地区に当社初の営業拠点となる福岡営業所（福岡市）と九州総合機材センター

（筑後市）を開設しました。これにより、関連各社へのバックアップ体制の整備とグループシナジーの向上が図れました。一方、新幹線延伸工事や高速道路の維持補修工事向け機械の充実に加え、新システムを活用した業務改善や既存のレンタル用資産の稼働向上を図るべく適切な資産配置に注力いたしました。

また、当社グループでは、西日本豪雨災害の早期復旧の一助となるよう災害対策本部を設置するとともに、全国各地の災害復旧・復興活動への支援体制も引き続き強化いたしました。

中古建機販売につきましては、中国、東南アジアでの需要増加により価格が上昇するなど、期初からの良好な市況環境を背景に堅調に推移いたしました。

以上の結果、建設関連事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は1,120億63百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は125億17百万円（同12.7%増）となりました。

その他

その他の事業につきましては、鉄鋼関連、情報通信関連、福祉関連ともに計画どおりに推移したことから、売上高は130億11百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益につきましては福祉関連の関東エリア進出に伴う設備投資による負担増から6億8百万円（同12.0%減）となりました。

■ 連結財務諸表

四半期連結損益計算書（第3四半期連結累計期間）

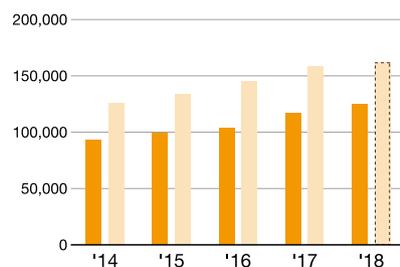
(単位:百万円)	第53期第3四半期 (2016.11.1~2017.7.31)	第54期第3四半期 (2017.11.1~2018.7.31)
① 売上高	116,903	125,075
売上原価	81,247	86,900
売上総利益	35,655	38,175
販売費及び一般管理費	23,558	24,759
② 営業利益	12,097	13,415
営業外収益	649	586
営業外費用	297	342
③ 経常利益	12,449	13,659
特別利益	217	18
特別損失	136	290
税金等調整前四半期純利益	12,530	13,388
法人税、住民税及び事業税	4,080	4,370
法人税等調整額	4	125
四半期純利益	8,445	8,892
非支配株主に帰属する四半期純利益	594	636
④ 親会社株主に帰属する四半期純利益	7,850	8,255

四半期連結包括利益計算書（第3四半期連結累計期間）

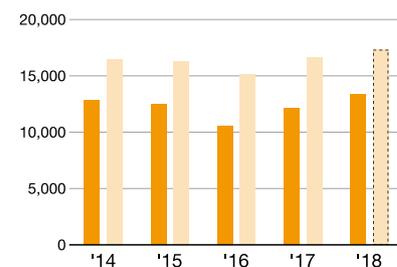
(単位:百万円)	第53期第3四半期 (2016.11.1~2017.7.31)	第54期第3四半期 (2017.11.1~2018.7.31)
四半期純利益	8,445	8,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136	△ 215
繰延ヘッジ損益	0	△ 0
為替換算調整勘定	△ 43	24
退職給付に係る調整額	△ 1	△ 0
その他の包括利益合計	92	△ 192
四半期包括利益	8,537	8,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,933	8,068
非支配株主に係る四半期包括利益	604	630

■ 第3四半期 ■ 通期 ■ 予想値 単位:百万円

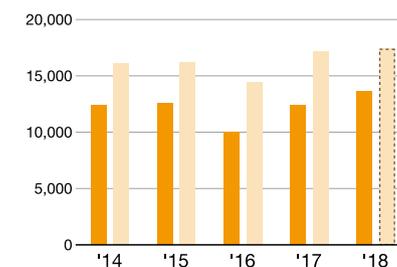
① 売上高



② 営業利益



③ 経常利益



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)	第53期 (2017.10.31)	第54期第3四半期 (2018.7.31)
(資産の部)		
流動資産	90,772	92,218
固定資産	136,772	144,323
有形固定資産	124,286	130,086
無形固定資産	1,596	1,622
投資その他の資産	10,889	12,614
⑤ 資産合計	227,545	236,542
(負債の部)		
流動負債	71,521	72,036
固定負債	64,234	65,982
負債合計	135,756	138,019
(純資産の部)		
株主資本	83,612	89,924
資本金	13,652	13,652
資本剰余金	14,916	14,916
利益剰余金	57,172	63,483
自己株式	△ 2,129	△ 2,129
その他の包括利益累計額	2,629	2,442
その他有価証券評価差額金	2,538	2,328
繰延ヘッジ損益	0	△ 0
為替換算調整勘定	85	109
退職給付に係る調整累計額	5	4
非支配株主持分	5,547	6,155
⑥ 純資産合計	91,788	98,522
負債純資産合計	227,545	236,542

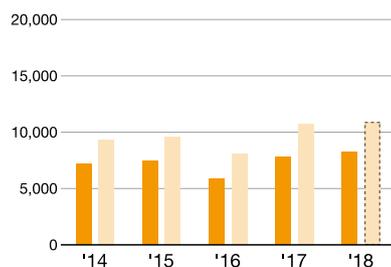
とってもいいモノ・読者プレゼント

巻末のアンケートハガキをご返送いただいた方の中から、抽選で100名様に当社ノベルティグッズをお贈りします。今号のプレゼントは、カナモトのオリジナルダイアリー手帳2019年版です。表紙には手触り良く弾力性に富んだ、汚れに強い塩化ビニールを使用。レイアウトはスケジュール管理のしやすいプロジェクトタイプを採用、集計ページも多く使いやすい一冊です。

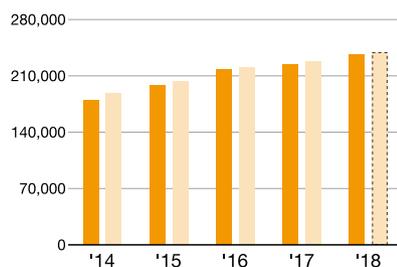


ご応募の締め切りは2018年11月5日(月)当日消印有効です。なお、当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

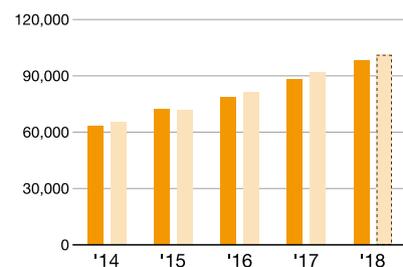
④ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



⑤ 総資産



⑥ 純資産



■ 第3四半期 ■ 通期 □ 予想値 単位:百万円

TOPICS

IR IR関係 事業関係 イベント

※今後のスケジュールにつきましては実施予定日を記載

3Q 2018.5 🎉 サンクスフェア in 北見、in 九州建産（長崎）を開催 📷

🎉 サンクスフェア in 山形を開催

IR ラジオNIKKEI ジャパンツアー-IR in 広島に参加

2018.6 🎉 サンクスフェア in 第一機械産業（大隅）を開催

🎉 建設技術公開EE東北'18に出展（夢メッセ宮城） 📷

IR 第54期（2018年10月期）第2四半期決算発表

🎉 サンクスフェア in 秋田、in 水戸を開催 📷

IR 第54期（2018年10月期）第2四半期決算説明会を実施（機関投資家向け） 📷

🎉 わくわくキッズランド2018に出展（アクセスサッポロ） 📷

🎉 サンクスフェア in 帯広、in 新潟を開催

🎉 サンクスフェア in 高崎を開催

IR 海外IRツアーを実施（ニューヨーク）

IR ラジオNIKKEI ジャパンツアー-IR in 札幌に参加

2018.7 🎉 サンクスフェア in 函館、in 仙台、in 相模原を開催

📍 西日本豪雨災害の対策本部を設置

📍 福岡県に福岡営業所（福岡市）と九州総合機材センター（筑後市）を開設 📷

IR ラジオNIKKEI ジャパンツアー-IR in 富山に参加

🎉 サンクスフェア in 苫小牧、in 青森を開催



4Q 2018.8 📍 株式会社サンワ機械リースの全株式を取得

📍 四日市営業所（三重県四日市市）を開設 📷

🎉 CSPI-EXPO（建設・測量生産性向上展2018）に出展（幕張メッセ） 📷

IR 日経IR・投資フェア2018に出展（東京ビッグサイト） 📷

2018.9 📍 2018年9月6日に発生した北海道地震の対応について発表

IR 第54期（2018年10月期）第3四半期決算発表

🎉 サンクスフェア in 第一機械産業（鹿児島）を開催

📍 上海金和源建设工程有限公司の全出資持分を譲渡

🎉 サンクスフェア in カンキ（神戸）を開催

2018.10 IR ラジオNIKKEI ジャパンツアー-IR in 福岡に参加

IR ラジオNIKKEI ジャパンツアー-IR in 那覇 10/27（土）



会社概要

商号	株式会社力ナモト(英文: Kanamoto Co., Ltd.)
本社	北海道札幌市中央区大通東3丁目1番地19
営業統括本部	東京都港区芝大門1丁目7番地7
設立	1964(昭和39)年10月28日
資本金	136億52百万円(払込済資本金)
上場取引所	東京証券取引所市場第一部・札幌証券取引所
証券コード	9678
発行済株式総数	36,092千株
連結売上高	1,584億28百万円(2017年10月期)
連結従業員数	3,038名(2017年10月31日現在) (役員、嘱託、臨時社員を除く)

役員

代表取締役会長	金本 寛中	常勤監査役	金本 栄中
代表取締役社長	金本 哲男*		横田 直之
取締役	卯辰 伸人**	監査役	橋本 昭夫
	成田 仁志*		辻 清宏
	金本 龍男*		直井 院
	平田 政一*		曾我 浩司
	磯野 浩之*	執行役員	熊谷 浩
	長崎 学*		問谷 悟
	麻野 裕一*		北川 健
	棕梨 直樹*		渡部 純
	橋口 和典*		佐藤 信幸
	内藤 進		
	及川 雅之		
	米川 元樹		

(注1) *印の取締役は、執行役員を兼任しております。
(注2) **印の取締役は専務執行役員を兼任しております。
(注3) 取締役内藤進氏及び取締役及川雅之氏、取締役米川元樹氏は社外取締役であります。
(注4) 監査役橋本昭夫氏及び監査役辻清宏氏、監査役直井院氏並びに監査役曾我浩司氏は社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	11月1日から翌年10月31日まで
定時株主総会	毎年 1月中
同総会議決権行使株主確定日	毎年 10月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年 4月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年 10月31日

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社
同郵便物送付先及び電話照会先	三菱UFJ信託銀行株式会社

当社公告の掲載につきましては、当社ホームページに掲載いたします。
ホームページのURLは下記のとおりです。

<https://www.kanamoto.co.jp> または <https://www.kanamoto.ne.jp>

なお、やむを得ない事由により、ホームページに公告を掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関する各種お手続きについて

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株価チャート (週足)

単位:円



r100
古紙配合率100%再生紙を使用

VEGETABLE
OIL INK

本誌は、再生紙と
ベジタブルオイルインキを使用しております。



株式会社 **力十**

(東証一部・札幌 証券コード9678)

本社

〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1番地19

Tel: (011) 209-1600(大代表)

営業統括本部

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目7番地7

Tel: (03) 5408-5600

<https://www.kanamoto.co.jp>